

佐倉支部 初優勝に輝く



80.10.27
No. 567

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二五八〇九(公衆)四三二七二〇七

2回 ソフトボール大会(10/24) 盛況のうちに終了

オ二回ソフトボール大会は、10月24日、幕張グラウンド及び一本松グラウンドにて、10支部、15名の組合員が結集し盛大に開催された。

Aブロック一回戦・オ一試合

新小岩	0	2	3	0	1	0	4
木更津	4	1	1	0	0	0	0
							6 10

Aブロック一回戦・オ二試合

蘇我	0	2	3	0	3	0	3
成田	6	6	6	1	X		
							19 11

Bブロック一回戦・オ一試合

勝浦	1	2	5	1	1	1	1
千葉転	1	0	0	3	1	5	
							12 12

(ジャンケン勝ち)

Bブロック一回戦・オ二試合

佐倉	3	0	3	1	3	0	0
津田沼	4	0	0	0	0	0	0
							4 10

Aブロック二回戦

成田	8	0	4	4	0	0	0
館山	0	1	0	5	0	1	0
							7 16

Bブロック二回戦

千葉転	3	0	2	0	0	0	0
幕張	3	0	0	4	3	0	X
							10 5

Aブロック・準決勝

新小岩	0	0	5	0	0	0	1
成田	1	0	2	0	2	0	1
							6 6

(ジャンケン勝ち)

追いつ追われの好試合で回を重ね、最終回新小岩・大岩の三塁打で一点をあげ逃げきるかに見えたが、しぶとい成田五十嵐の中前安打を着実に得点し、結局ジャンケンにて成田の勝ち。

Bブロック・準決勝

佐倉	1	0	1	0	1	0	3
幕張	2	0	0	0	0	0	0
							2 3

幕張二回以降得点できず、2対2の均衡状態で五回、佐倉・吉原のセンターオパーのホームランにより、幕張一点差に泣いた。

成田支部 vs 佐倉支部で決勝戦!

成田	0	0	0	0	1	0	1
佐倉	4	0	0	1	0	1	X
							6 1

オ一回大会優勝の成田、勢いに乗った佐倉の勝負は好ゲームが予想されたが、試合多い成田、力尽き大差で佐倉が初優勝を飾る。

一回の表成田、三者凡退、その裏佐倉一番小作の三遊間安打で始まり、二番伊能、雅名、宮内、小林と連続安打をあびせ更に七番鈴木の中前安打で一挙に4点先取。成田は二回以降バッターふるわず六回二番柳のソロホームランで一点を返しただけ、佐倉は当り屋雅名四回裏二塁打で一点、六回にも左越ホームランと打ちまくり大きく水をあける。最終回、成田代打攻勢に出、高木中前安打で出塁、つづく大畑左フライに倒れたが、続く代打梅沢が必死に喰いつき左前ヒットを放つも、とって置ききの代打郡強三ゴロを打ったが佐倉の堅い守りにグッツィとなり二連勝を逸した。

勤労千葉全支部あがりの「10月三里塚」反戦総決起「リイ乗務員運用合理化粉碎」「銚子支部本部がジェット上げ策動粉碎」の決戦を勝ちぬく激戦の中で勝ちとられたオ二回大会は成田VS佐倉のジェット決勝戦? さながらの熱気のうちに成功を勝ちとった。更に、12回田結繁典も勝ちとった。